

バラスト水管理条約のG9対応支援

活性物質を使用するバラスト水管理システム承認のための手順(G9)への対応を支援いたします

- ◆バラスト排出水の生態毒性試験(海産生物による急性及び慢性毒性試験)
- ◆活性物質及び副生成物等の定量分析
- ◆G9申請文書の作成支援

バラスト排出水の生態毒性試験に用いる試験生物



スケレトネマ (藻類)

次亜塩素酸などの酸化剤を活性物質として用いる場合に生成が予想される副生成物と分析方法の一例

分析項目	分析方法	検出下限 (mg/L)
トリハロメタン類及び揮発性有機化合物	パーティトラップーGC/MS	0.0001
ハロ酢酸類	溶媒抽出ー誘導体化ーGC/MS	0.0001
ハロアセトニトリル類	溶媒抽出ーGC/MS	0.001
ブロモフェノール類	溶媒抽出ーGC/MS	0.0001
臭素酸イオン	LC/MS/MS	0.001

Methodologyに従ったG9申請文書の作成支援の一例

- ヒトばく露シナリオ・排出シナリオの作成
- 船員及び一般公衆に対するリスク評価文書の作成

バラスト水管理条約のG9対応をトータルでサポートいたします

CERI

一般財団法人 化学物質評価研究機構

Chemicals Evaluation and Research Institute, Japan

★お問合せは下記にて承ります★

(東日本担当窓口)

化学物質安全センター営業企画部

〒112-0004 東京都文京区後楽1-4-25 日教販ビル7F

TEL 03(5804)6134 / FAX 03(5804)6140

(西日本担当窓口)

化学物質安全センター大阪支所

〒577-0011 大阪府東大阪市荒本北1-5-55

TEL 06(6744)2045 / FAX 06(6744)2052